

# 高崎信用金庫

所在地：高崎市飯塚町1200番地1  
労働者数：479名（女性166名、男性313名）  
事業内容：金融業  
代表者：理事長 新井 久男



## 子育て支援による人材の育成

男性女性がそれぞれもっている能力を活かせる職場を作りたいという趣旨で、当金庫はコース別雇用管理はしておらず、全職員を総合職として採用しています。最も重要な経営資源は「人」であり、成長した女性が子育て等を理由に退職することは大きな損失であることから、仕事と子育ての両立支援に取り組んでいます。

両立支援の取組みにより、妊娠や出産を機に退職する女性がいなくなり、女性は100%育児休業を取得しています。管理職の女性は現在54名、そのうち18名は育児休業取得者であり、管理職登用にも繋がっています。

新井 理事長



## 育児休業取得者のフォロー

大手金融機関のように、いつでも人員を補充できるという体制ではないため、職員全体の理解を深め、制度利用について「おたがいさま」という意識で助け合える職場風土の醸成に取り組んでいます。

日ごろから、一人のやる仕事を二役、三役でやるように、いわゆるジョブローテーションを積極的に行っており、育児休業の取得や、子どもの病気による早退等にも周囲がフォローできる体制が整っています。

職場の様子



## 高崎信用金庫は、働き方の見直しを進めています。

### 年次有給休暇の取得促進

- ・年1回5日間の連続休暇を年2回実施すべく、試行的に昨年度より5日間の連続休暇に加えて、2日間のミニ連続休暇を実施しています。
- ・年次有給休暇の取得実績は1人あたり年平均8.8日（平成25年度）となっています。

### 時間外労働の削減

- ・毎月4回ノー残業デーを設定するとともに、今年度より就業管理をシステム化し、ムダな残業の削減に取り組んでいます。
- ・時間外労働の実績は1人あたり年平均76時間（平成25年度）となっています。

# 高崎信用金庫の概要を紹介します。

- ・ **高崎信用金庫**は、大正3年(1914)7月、「地元役に役立つ金融機関をつくろう」と、地域経済の発展を願う地元の商工業者の有志がつどい、「地域密着・相互扶助」の精神のもと誕生しました。以来、時代はめまぐるしく変わりましたが、「地域のお役に立ちたい」という姿勢は、変わることなく受け継がれています。
- ・ 「**会員・顧客の繁栄**」「**地域社会の繁栄**」「**地元中小企業の健全な発展と地域住民の福利の向上**」を経営理念に、良質な金融サービス・機能の提供に努めております。

## 男性の育児休業の促進

男性の育児休業については、男性自身が仕事から離れることに抵抗があり1名にとどまっていますが、積極的に啓蒙活動を行っており、男性の配偶者の出産休暇については、ほとんどの男性職員が取得しています。

育児休業取得者



(育児休業を取得した男性のコメント)

仕事と子育ての両立に男性の育児は不可欠です。

休業中は帰宅後や週末と違った子供の「日常」に触れることができ、育児への意識が一層高まります。

## くるみんマークで人材確保

新卒採用活動などで、くるみんマークを活用しており、子育てに優しい企業であることをアピールし、優秀な人材確保に繋がっています。

採用ホームページ



くるみんマーク取得の効果は子育て支援だけにとどまらず、ワークライフバランスも進み、残業時間も大幅に減少しています。

## 育児・介護休業制度の概要及び実績

- ・ **育児休業**…原則として子が1歳に達するまで、特別な事情がある場合には1歳6か月まで取得可能。男性が1名、女性が8名取得。
- ・ **育児短時間勤務制度**…子が3歳に達するまで利用可能。女性3名が利用。
- ・ **育児のための所定外労働の免除制度**…子が小学校に入学するまで利用可能。
- ・ **子の看護休暇**…子が小学校に入学するまで、病気等の看護のため、子が1人の場合は年5日間、2人以上の場合は年10日間取得可能。給与は有給。女性5名が利用。
- ・ **介護休業**…要介護状態の家族介護のため、通算93日間利用可能。
- ・ **介護短時間勤務制度**…要介護状態の家族介護のため、通算93日間利用可能。

※ 取得率等のデータは、平成23年4月～平成25年8月までの実績